

令和5年度 三次市立八次小学校学校評価自己評価表

【学校教育目標】 進んで学び ともに伸びる ～ 自主・協力・創造 ～

令和5年4月1日

中期経営目標	短期経営目標	具体的な取組・方策	評価項目（評価指標）	評価		結果分析(○●)及び今後に向けた改善策(☆)
				中間	年度末	
確かな学力	学力を確実に定着させる。	○授業力の向上 「ことば」を意識した指導,「わかった,できた」を実感させる授業 ○ドリルタイムの効果的活用による基本的な技能の習得や復習	○国語科・算数科の単元テスト 三次市学力到達度検査結果(全国平均を上回った教科80%以上)			
		○家庭学習の充実(進んで学ぶ力の段階的目標の実現)	○家庭学習で進んで学ぶ段階的目標の実現(目標の実現率90%以上)			
	主体的・対話的で深い学びの充実を図る。	○主体的に考え,多様な考えを交流し合い,考えを深める授業づくりを進める。(道徳科を中心に)	○道徳科で「自分の考えを伝え合い,考えを深めたり広げたりしている。」児童の割合(児童アンケートにおける肯定的回答85%以上)			
○児童が自己を認識し成長を実感する指導と評価(学びを振り返る取組を進める。)		○「自分にはよいところがある」と答える児童の割合(児童アンケートにおける肯定的回答85%以上)				
○課題別授業研究の実践		○道徳科授業に係る実践事例の作成(教材分析,導入,発問,板書,話し合い活動,ICT機器の活用等)(実践事例の作成率80%以上)				
豊かな心の育成	主体的に行動する児童の育成	○学級や児童会等で,児童が互いに関わり合い,思いを伝え合いながら,自分達の生活を豊かにする活動を企画・実践する。	○「自分達の学校や学級での生活をよりよくするために,計画を立てて行動」する児童の割合(児童アンケートにおける肯定的回答80%以上)			
	基本的な生活習慣の確立 安心して学べる環境づくり	○「八次小学校のきまり」を守り,基本的な生活習慣の定着を図る。(定期的な振り返りと評価,強化週間の設定)「あいさつ・へんじ」「だまって行動」「時間を守る」	○児童アンケート「学校のきまりやクラスで話し合ったことを守っている」(児童アンケートにおける肯定的回答90%以上)			
		○共感的人間関係を育てる学級経営の実践	○児童アンケート「先生が認めてくれて(高学年)うれしかったことがある」(児童アンケートにおける肯定的回答80%以上) ○「いじめ見逃し0」,不登校傾向児童の減少(昨年度より減少)			
信頼される学校づくり	保護者や地域からの関心・信頼度の向上	○積極的情報公開 「YATSUGILETTER」等の定期発信,保護者連絡ツール「tetoru」の活用	○保護者アンケート「積極的な情報発信」「学校満足度」(保護者アンケートにおける肯定的回答90%以上)			
		○コミュニティスクールの推進	○運営協議会の発足・定期開催(運営協議会の発足・定期開催)			
		○働き方改革の推進 専科指導時間の効果的な運用,成績処理等の事務処理時間の定期的な確保	○教職員アンケート「子供と向き合う時間が確保できている」(教職員アンケートにおける肯定的回答70%以上)			

(自己評価)A:100≦(目標達成) B:80≦(ほぼ達成)<100 C:60≦(もう少しで達成)<80 D:(未達成)<60